

電気ケトル0.6L

型番	TA-B01-01
品番	SN-207

無料修理保証書

保証期間内に取扱説明書、本体表示などの注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、保証書の記載にもとづき、お買いあげの販売店が無料修理いたします。お買いあげの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買いあげの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間	本体お買いあげ日より1ケ年無料	お買いあげ日	年 月 日
※お客様	お名前 様	住所	
		TEL	
※販売店	店名 印	住所	
		TEL	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
(イ) お取り扱い上の不注意・天災・火災・公害・異常電圧・指定外の使用電圧による故障、損傷及び部品の当然の消耗などの場合。
(ロ) ご自分で不当な修理・調整・分解・改造などをされたもの及び取扱説明書、本体表示などの禁止事項での使用による故障や損傷。
(ハ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
(ニ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入の無い場合あるいは字句を書き換えられた場合。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買いあげの販売店へお問い合わせください。
※補修用性能部品は、製造打ち切り後5年間保有しています。

保証書にご記入いただいた個人情報について

※ご記入いただいたお客様の個人情報は商品の修理・交換に関わる作業のみ使用させていただきます。
※修理・交換以外の業務や第三者に提供することはありません。

	修理実施日	修理内容	担当者
サービスメモ			

□この度はお買い求め頂き誠にありがとうございます。この製品は、厳密な検査をいたしております。ご使用前に破損などがなく確認し、取扱説明書をよく読んでから、正しくお使いください。お読みになった後は使用者がいつでも見られるところに必ず保管してください。

■輸入販売元

Tamahashi co.,Ltd.
株式会社 タマハシ

〒959-1241 新潟県燕市小高4549-6
TEL0256-63-9545 FAX0256-66-2252
URL <http://www.smile-king.co.jp>
E-mail tamahashi@smile-king.co.jp

中国製

電気ケトル0.6L

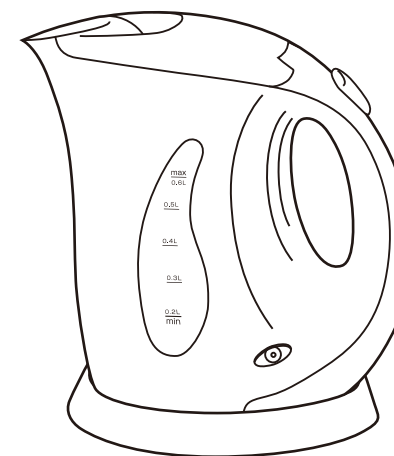
一般家庭用（業務用として使用しないでください）

この商品は家庭で調理するために使うものです。使用の際にはこの取扱説明書をよく読んでから使用して下さい。不適切な取扱は事故につながります。使用する方はこの取扱説明書は必ず保管して下さい。

型番 / TA-B01-01
品番 / SN-207

取扱説明書

保証書付 裏表紙にあります



ご使用上の注意

- 乳幼児の手の届かない場所でご使用下さい。転倒により火傷や事故の危険があります。
- 転倒により火傷や事故の危険があります。コード及びコンセントの位置にご注意ください。

仕様

型番	TA-B01-01
品名	電気ケトル0.6L
電源	100V 50/60Hz
消費電力	670W
最大容量	0.6L
コードの長さ	0.75m

もくじ



安全上のご注意	1～3
ご使用前に	4
各部の名称	4
ご使用方法	5～7
お手入れ方法	7～8
アフターサービスについて	9
無料修理保証書	

安全上のご注意











- ご使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危険や損害を防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。	 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害の発生する可能性が想定される」内容です。
---	--------------------------------------	---	--

※物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

	禁止図記号		指示図記号
この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。		この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。	

警告

 修理技術者以外の人には、絶対に分解したり修理・改造は行わないこと。 ※発火したり、異常動作してケガをすることがあります。	 交流 100V で、定格 15A 以上のコンセントを単独で使う。 ※交流 100V 以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと、火災や感電の原因になります。
 子供や取扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わない。 ●やけど・感電・けがをすることがあります。	 傾けたり、ゆすったり、フタを持って移動したりしない。 ※湯が流れ出てやけどをすることがあります。
 使用中、ふきんなどで注ぎ口をふさがない。 ※湯がふきこぼれてやけどをすることがあります。	 注ぎ口に手をかざしたり、蒸気に触れたり、顔を近づけない。 ※やけどをすることがあります。特に幼児には触れさせないでください。
 本体を転倒させない。 ※湯が流れ出てやけどをすることがあります。	 フタは勢いよく閉めない。 ※湯がふきこぼれてやけどをすることがあります。
 最大目盛以上の水を入れない。 ※湯がふきこぼれてやけどをすることがあります。	 水につけたり、水をかけたりしない。 ※ショート・感電の恐れがあります。

— MEMO —

保障とアフターサービス (必ずお読みください)

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにお取扱い・お手入れに関するご不明な点はお買い上げ販売店にご相談ください。

ご転居あるいはご贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理が依頼できない場合

■ 輸入販売元 **Tamahashi** co.,Ltd.
株式会社 **タマハシ**

〒959-1241 新潟県燕市小高4549-6
TEL0256-63-9545 FAX0256-66-2252
URL <http://www.smile-king.co.jp>
E-mail tamahashi@smile-king.co.jp

[受付時間] 10:00 ~ 12:00
13:00 ~ 17:00 (土日・祝日は除く)

保証書 (一体)

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

—保証期間—
お買い上げ日より1ヶ年

補修用性能部品の保有期間











- 本製品は補修用性能部品の製造打ち切り後5年間保有しています。
- この期間は経済産業省の指導によるものです。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時は







- 保証期間中
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。
保証書/取扱説明書の記載内容により修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時は
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

本文中の絵表示は製品のイメージで、実際の形状と一部異なる場合があります。


















警告

 フタを確実に閉める。 ※フタが閉まっていないと、沸騰しても電源が切れません。やけどや故障の原因になります。	 湯沸し中はフタを開けたり、給水したり、湯を注がない。 ※湯が飛び散り、やけどをする原因になります。
 使用中・使用後しばらくは高温部に触れない。 ※やけどの原因になります。湯を沸したときは、本体表面が高温 (約80℃) になっています。	 電源スタンドのジャックに金属ピンやゴミを付着させない。 ※感電やショートによる火災や接触不良による故障の原因になります。
 直火 (ガスコンロなど) や電気ヒーターなどの上にのせない。 ※火災の原因になります。	 電源プラグにほこりや汚れが付着している場合はよくふき取る。 ※火災の原因になります。
 電源プラグは、コンセントの奥までしっかり差込む。 ※感電・ショート・発煙・発火の原因になります。	 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。 ※やけどをする恐れがあります。特に幼児には触れさせないでください。
 痛んだ電源コードや電源プラグ、差込みがゆるいコンセントは使用しない。 ※感電・ショート発火の原因になります。	 電源コードに重いものを載せたり、挟み込んだりしない。 ※コードが破損し、感電や火災の原因になります。
 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり束ねたりしない。 ※コードが破損し、感電や火災の原因になります。	 異常が生じた場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。 ※感電、発火の恐れがあります。

注意

 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。 ※ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。	 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。 ※感電やショートして発火することがあります。
 不安定な場所や熱に弱い敷き物の上で使わない。 ※畳、じゅうたん、テーブルクロスなど熱に弱いものの上で使用しないでください。火災や敷物の変色・変形の原因になります。	 壁や家具の近く、カーテンなどの可燃物の近くで使用しない。 ※蒸気や熱で壁や家具を傷め、変色・変形・火災の原因になります。
 電源コードが破損した場合、応急処置を施したり、修理・交換は行わない。 ● 個人の判断で処置せず、輸入販売元または販売店へご相談ください。	 本品は玩具ではありません。 ● 子供が遊ばないように注意してください。特に小さなお子様は調理スペースや本品に近づかせないでください。

⚠ 注意

<p> ガスコンロやストーブなどの熱源の側で使わない。 ※熱により本体が損傷する原因になります。</p>	<p> 水に濡れた場所で使わない。 ※感電の原因になります。</p>
<p> 電源スタンドは専用です。他のものは使わない。また、電源スタンドを他の機器に使わない。 ※発火・故障などの原因になります。</p>	<p> 本体は電源スタンドの中央に確実にのせる。 ※転倒によるやけどや、接触不良による故障の原因になります。</p>
<p> 空だきをしない。 ※本体に水が入っていないときは通電させないでください。故障の原因になります。</p>	<p> フタを開けたとき蒸気に触れない。 ※やけどの原因になります。</p>
<p> 本体に水を入れたまま放置しない。残り湯は捨てる。 ※故障や変色・異臭の原因になります。</p>	<p> 本体に氷を入れて保冷用として使わない。 ※結露による感電の恐れがあります。</p>
<p> 牛乳や酒、コーヒー、お茶など水以外のものを入れない。 ※沸きすぎによるやけどや、焦げつき、腐食の原因になります。</p>	<p> 本体を持ち運ぶときは、フタを閉めハンドルを持つ。 ※落下や湯がこぼれて、ケガややけどの原因になります。</p>
<p> 業務用として使わない。 ※故障の原因になります。</p>	<p> 落したり、ぶついたり、強い衝撃を与えない。 ※破損して感電やケガ、やけどの原因になります。</p>
<p> お手入れは冷めてから行う。 ※高温部に触れ、やけどをする恐れがあります。</p>	<p> 丸洗いしたり、接続部に水を入れたりしない。 ※漏水による感電や故障の原因になります。</p>
<p> 本体内部は洗剤を使って洗わない。 ※異臭の原因になります。</p>	<p> 食器洗い乾燥機や食器乾燥器で洗わない。乾燥させない。 ※故障の原因になります。</p>
<p> ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用した場合は、よりこまめにお手入れする。 ※本体内部にミネラル分などが付着しやすくなり、メッシュフィルターが詰まるなど故障の原因になります。</p>	<p> 使用後しばらくはヒーター及び本体プラグに触れない。 ※ヒーター、プラグは高温になっています。触れるとやけどの原因になります。</p>

こんなときは

- 沸かしたお湯に白やキラキラした浮遊物がある。
- 赤サビ状の斑点（もらいサビ）がついた。
- 乳白色、黒点、虹色などに変色した。
- ザラザラしている。

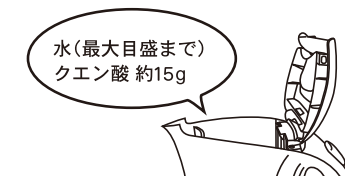
アルカリイオン水やミネラルウォーターのご使用や水道水の水質によって、ご使用にともない本体内側に水あかが付着します。これはミネラル分などの作用によるもので衛生上問題ありません。汚れがひどくなったらクエン酸洗浄をしてください。アルカリイオン水やミネラルウォーターをご使用の場合は特に汚れやすくなります。定期的にクエン酸洗浄でお手入れすることをおすすめいたします。

クエン酸洗浄

1.本体に水を入れ、クエン酸を加えます

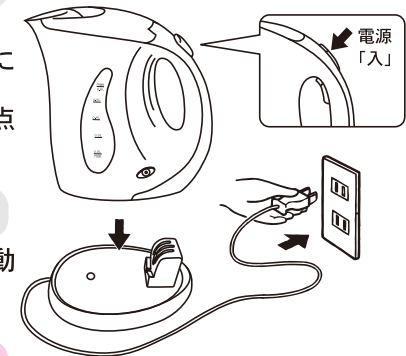
- ①本体に最大目盛まで水を入れます。
- ②クエン酸を約15g加えかき混ぜます。

- 最大目盛以上の水を入れしないでください。



2.本体を電源スタンドにのせ電源を入れます

- ①フタを確実に閉めます。
- ②本体を電源スタンドにのせ電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ③電源スイッチを押し「入」にします。通電ランプが点灯します。



3.お湯が沸き電源が切れます

- ①お湯が沸いたら電源が切れます。電源スイッチが自動的に戻り通電ランプが消灯します。
- ②約1時間放置します。

- クエン酸洗浄のお湯を飲まないでください。

4.お湯を捨てます

- ①本体を電源スタンドからはずし、お湯を捨ててください。
- ②本体内側を水ですすぎます。



5.水を入れて沸かします

- ①クエン酸のにおいを取るために、最大目盛まで水を入れて沸かします。
- ②沸いたらお湯を捨てます。

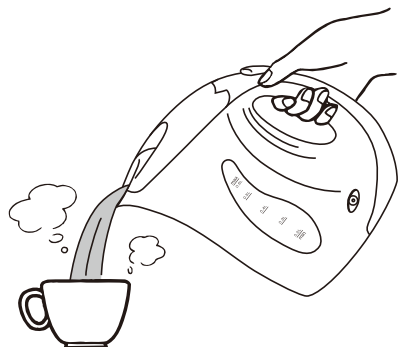
- 汚れが落ちにくい場合は繰り返しクエン酸洗浄を行います。

- クエン酸は薬局などでお求めになれます。(クエン酸は食品添加物なので食品衛生上無害です。)

5.お湯を注ぐ

- ①フタが確実に閉まっているか確認します。
- ②本体を電源スタンドから持ち上げ、お湯を注ぎます。

- 沸騰状態がおさまってから注いでください。
- 本体底部はあまり熱くなりませんが、プラグ（プラグピン）が高温になります。触らないでください。また、ビニール製のテーブルクロスなど熱に弱いものの上に置かないでください。
- 注ぐ際に傾けすぎると本体とフタの間から湯がこぼれることがあります。



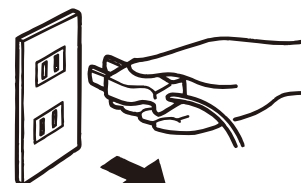
6.使用後

- ①電源プラグをコンセントから抜きます。

⚠ 注意



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。感電やショートして発火することがあります。



- ②本体の残り湯を捨てます。

お願い

- 残り湯は捨ててください。放置すると変色・腐食の原因になります。
- 残り湯を流し台に捨てる時はゆっくりと流してください。湯が跳ね返りやけどをする恐れがあります。



お手入れ方法

- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。
- 本体の丸洗いは絶対にしないでください。
- 洗剤は使わないでください。
- 金属たわしや磨き粉、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。

本体外側・電源スタンド

○水を含ませ固く絞った柔らかい布などで汚れをふき取ります。

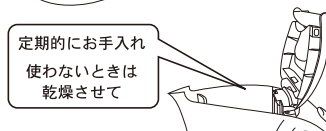
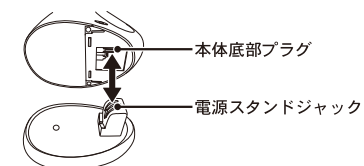
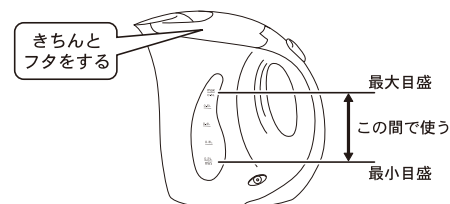
本体内部

○ご使用後は本体内に水道水を入れ、軽くゆすいでから水を捨ててください。
※その際、電源スイッチなどで外側にみずがかからないよう十分にご注意ください。

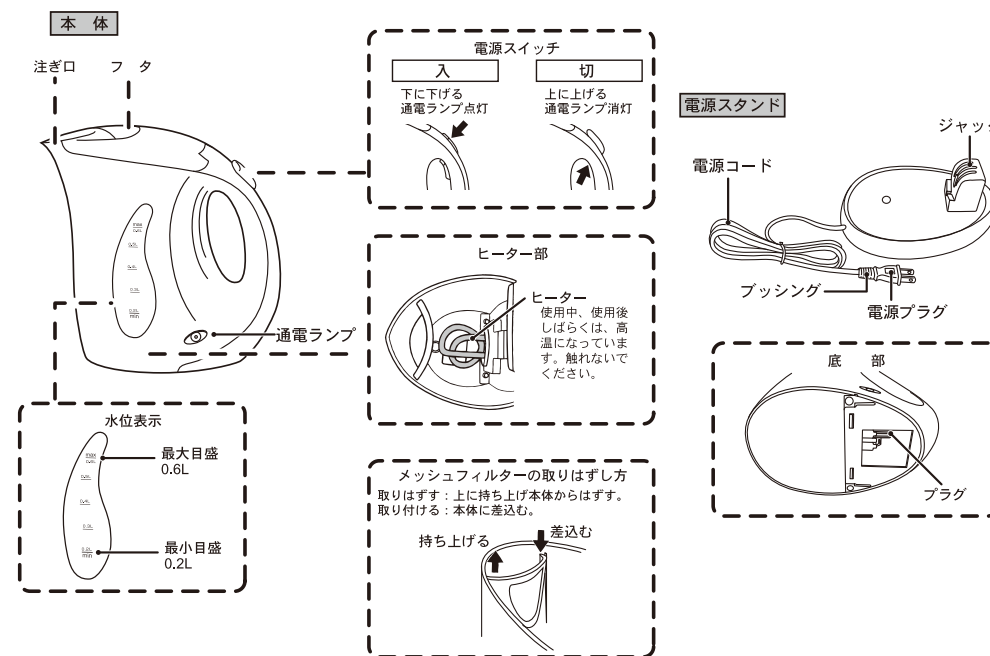
- 内側は洗剤を使わないでください。異臭の原因になります。

ご使用の前に

- 本製品は水を沸かすためのものです。水以外は沸かさないでください。
 - 本製品は保温機能がありません。必要なときに沸かしてください。
 - お湯が沸騰するまでは
お湯が沸騰するまでの時間は、
水量、水温、室温などによって
多少異なります。
- | 最大容量 | 時間 |
|------|-----|
| 0.6L | 約6分 |
- 本体の最小目盛から最大目盛の範囲でお湯を沸かしてください。
空だき防止機能が働き電源が切れたり、お湯があふれたりして故障ややけどの原因になります。
 - お湯を沸かすときは必ずフタを確実に閉めてください。フタが開いていると沸騰しても電源が切れません。
 - 本体底部のプラグと電源スタンドのジャックを確実に接触させてください。
接続が不十分な場合、電源スイッチが入らなかったり、切れなかったりします。
 - 長時間清潔にお使いいただくために、定期的にお手入れしてください。
 - 長時間お使いにならない場合は、お手入れの後、本体内部に水分が残らないように十分に乾燥させてから保管してください。
においや腐食の原因になります。



各部の名称



ご使用方法

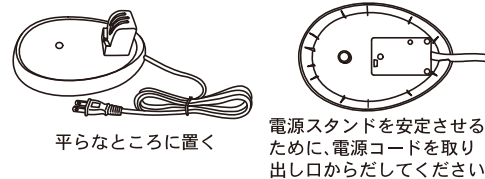
初めて使うときは

- 本体内部を水またはぬるま湯でよくすすいでください。
- お湯がおうときがありますが、ご使用とともになくなります。気になるときは2～3回沸騰させた後、お湯を捨ててください。

1. 電源スタンドを水平で安定した場所に置く

電源スタンドを水平で安定した場所に置きます。

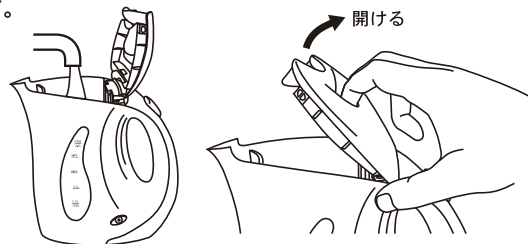
- 不安定なところに置かないでください。



2. 本体に水を入れる

- ① フタを開けて、必要な水を入れます。
- ② フタを確実に閉めます。

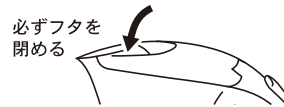
湯沸し時間の目安 (水温 20℃)	
最大容量	0.6L
時間	約6分



お願い

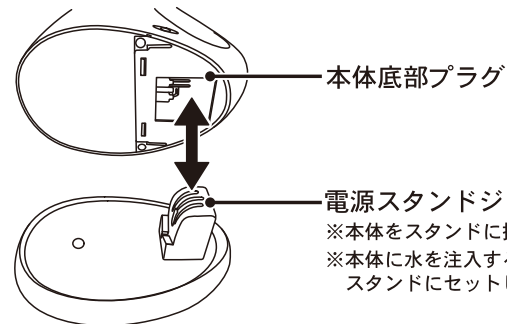
- 最低目盛以下の水量で沸かさないでください。空だき防止機能が働いて自動的に電源が切れることがあります。
- フタをきちんと閉めていないと沸騰しても電源が切れません。確実に閉めてください。
- 保温機能がありませんので、必要な量だけ沸かしてください。

※フタの開閉は必ず本体を支え、フタのくぼみに指を差し込み開閉してください。



3. 本体を電源スタンドにのせる

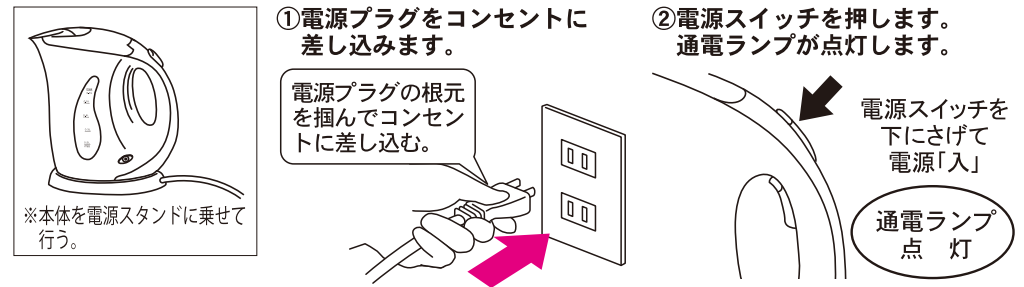
- ① 本体底部にあるプラグと、電源スタンドジャックをあわせて接続します。



- 本体を電源スタンドにのせた際、入れる水の量によっては、本体が少しスタンドから浮き上がりますが、異常ではありません。そのまま使用してください。

※本体をスタンドに接続する際は強く押し込まず、垂直に設置してください。
※本体に水を注入する場合、側面特に底面に付着した水を必ず拭き取ってからスタンドにセットしてください。

4. 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを入れる

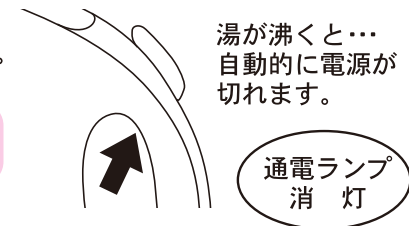


※本体底部のプラグは必ず垂直に電気スタンドのジャックに入れてください。
※スイッチをONにしたまま電源スタンドのジャックに入れないでください。
(本体をスタンドジャックにのせた後に、電源コードを差し込んでから電源スイッチを入れてください。)

5. お湯が沸いて電源が切れる

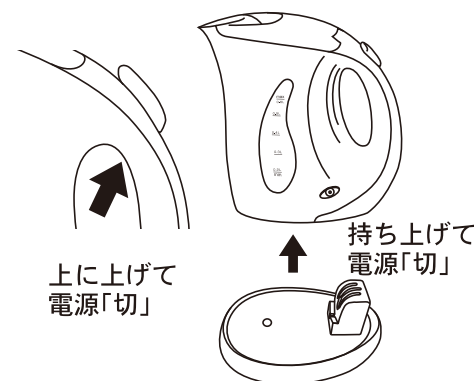
お湯が沸くと自動的に電源が切れます。電源スイッチが元に戻り、通電ランプが消灯します。

- 使用中は本体（特に注ぎ口・フタ付近）が熱くなります。やけどにご注意ください。



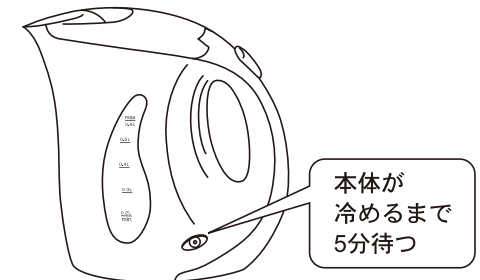
途中で電源を切るには

- A. 電源スイッチを上上げて電源を切ります。
- B. ハンドルを持って、本体を電源スタンドから持ち上げます。



連続して湯沸しするには

本体に水を入れ、約5分本体が冷めるまで待ちます。その後電源スイッチを入れます。



- 連続して湯沸かしするとスイッチ付近が高温になります。必ず一旦本体を冷ましてください。